

日本地域看護学会教育委員会

1. 組織

- 委員長 理事 春山早苗(自治医科大学看護学部)
委員 理事 荒木田由美子(国際医療福祉大学小田原保健医療学部)
上野まり(公益財団法人 日本訪問看護財団)
佐藤紀子(千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科)
澤井 美奈子(日本赤十字看護大学)
椎葉倫代((株)新日鉄ソリューションズ)
筑波優子(埼玉県熊谷保健所)
三森 寧子(聖路加看護大学)

2. 委員会活動目的

地域看護教育や卒後研修等に寄与する学術的活動を行う

3. H24 年度～H26 年度の活動計画案

- 1) 行政保健師の現任教育に関すること
 - ①市町村（特別区・政令市含む）における新任保健師教育方法の検討
(研修体制、研修プログラム、保健所の市町村新任保健師教育支援方法の検討を含む)
 - ②中堅期保健師の到達目標の検討
 - ③管理期保健師の到達目標の検討
- 2) 訪問看護師の現任教育に関すること
 - ・訪問看護師現任教育について本学会が果たす役割の検討
- 3) 産業看護職の現任教育に関すること
 - ・教育内容と教育方法の検討
- 4) 看護職資格のある養護教諭の現任教育に関すること
 - ・特別支援学校養護教諭の現任教育の実態把握

4. 活動方法

- ・委員の専門性やキャリアに応じた役割分担を行い、3の活動計画に沿って活動していく。
- ・年3回程度の委員会を開催する。

以上